

慶應義塾大学商学部1年生
【留学時の年齢】19歳/女性
【留学時期】2025年8月（3週間）
【渡航先】イギリス/マンチェスター
【学校】ECマンチェスター校
【滞在方法】寮

【[学校ホームページ](#)】



【[学校紹介動画](#)】



1. WISHのスタッフ（国内/海外）の対応はいかがでしたか？

WISHのスタッフの皆さんには本当に感謝しています。

私は今年の6月に「大学の夏休みを利用して留学したい！」と思い、そこから留学エージェントを探し始めたため全体的に手続きがギリギリでした。

このような状況でもWISHさんは親身に相談に乗ってくださり、留学先選びのアドバイス等も丁寧にしてくださりました。

手続きを進める中で、留学先の変更など無茶なお願いをさせていただくことがありましたが、私の希望に沿って迅速に対応してくださったので本当にありがたかったです。

WISHさんでなければここまで満足のいく留学になっていなかったと思います。

また、現地に到着した際、空港から寮までの送迎で運転手とうまく連絡が取れないというトラブルがありましたが、ロンドンのサポートオフィスの方に対応していただき無事連絡を取ることができました。

留学前から留学後までトラブルや質問にすぐに対応していただいたため、安心して留学することができました。ありがとうございました！！

2. 留学先の都市について教えてください

イギリスのマンチェスターはイギリスの北部にある都市です。

中心街は栄えており、ショッピングモールや美術館、博物館などが複数あるため滞在中に遊びに行くことがよくありました。

美味しいレストランやパブもたくさんあり、学校の後よくご飯を食べに行っていました。

渡航前は治安を心配していましたが、夜道を歩いても危険を感じることはあまりなかったため比較的治安は良いと感じました。

基本的に物価が高く、外食は日本の約1.5～2倍の費用がかかると思います。

寮に長期滞在していた友人は、安いスーパーを見つけたり、自炊を心がけて節約していました。

気候は日本に比べて涼しく、過ごしやすかったです。

8月でも気温は高くで27℃ほどで、日本のように蒸し暑いと感じることはありませんでした。

しかし、雨が降ったり止んだりすることが多いので気候が読めず服装の調節に困ったことは何度かありました。イギリスに留学する人は寒さ対策を重点的にすることをお勧めします。

3. 学校生活について教えてください

ECマンチェスターで週30時間のコースを選択しました。

午前に授業がある日と午後に授業がある日が交互に来るスケジュールでした。

授業は比較的少人数で、はじめは12人ほどのクラスでした。

8月の後半は帰国する生徒が多くさらに生徒数が減ったため、5人ほどで授業を受けていました。

授業は教科書に沿って1週間に1単元進める形で、会話表現や文法、リーディング、スピーキング、ライティングをバランスよく学べたと思います。

ペアでのディスカッションやスピーキングの時間も十分に設けられており、毎回の授業でしっかり喋る機会があったので良かったです。

先生やアドバイザーの方々はとても優しく、親身に相談に乗ってくださりました。

私は初週で上から2番目のクラスだったのですが、自分の力を試してみたかったため2週間目から一番上のクラスに入れてもらえないかダメ元でアドバイザーの方に相談したところ、承諾していただきました。

周りのクラスメイトの英語力は非常にハイレベルで、先生もネイティブと話すように少し早口で話すため最初
はついて行くのに必死でしたが、先生もクラスメイトも私がいまいち理解できていない時に優しくフォローしてく
ださったので安心して勉強できました。

また、クラスメイトは全員異なる国出身だったため常に英語を話す環境が整っており、お互いの国について
知れたことが楽しかったです。

4. 滞在先について教えてください

Vita Studentという学生寮に滞在しました。

全室1人部屋で、部屋の設備はとても良かったです。

各部屋にキッチンと冷蔵庫もついていたので、自炊しやすい環境でした。

洗濯は有料のランドリールームを使う形でした。

基本的に利用しやすかったですが、洗濯機と乾燥機が各4台ずつしかないため、常に埋まっていて洗濯で
きない時もありました。

ロビーにはビリヤード台や卓球台があり、寮生同士でよく遊んでいました。

ECの生徒も数多く滞在しており、寮で友達に会えるのが嬉しかったです。

中心街から徒歩15分ほどの場所にあるため、学校からも近く、買い物がしやすくてとても便利でした。

平日はロビーでFree Breakfastが提供されますが、それ以外は食事の提供がないのでそこは注意が必要
です。

5. 今回の留学を通して特に成長を感じたことを教えてください。

『コミュニケーション能力』

マンチェスターは日本人が少なく、現地でも数人しか日本人に会いませんでした。

学校や寮にも日本人がほぼいなかったため、自然と外国の友達ができることができました。

友達と英語でしかコミュニケーションが取れない状況が最初は少しストレスでしたが、だんだんとお互いのこと
を知り、リラックスしてたわいのない話をできるようになったことが嬉しかったです。

今まで海外の友達と話す時は聞き役に回り、相槌をうまく打てないこともよくありましたが、自分の話をしたり、
友達の話を深掘りしてみたりしてより深いコミュニケーションができるようになったと感じます。

また、現地で買い物するときも、わからないことは店員さんに積極的に聞いてコミュニケーションを取るよう
心がけました。

特に、現地のギターショップを訪れて、店員さんとよく相談しながら自分の好みに合うギターを買えたことは印
象深い思い出です。

6. これから留学する人にアドバイスなどがあれば教えてください。

精神的に余裕があれば、少し背伸びした環境に身を置くことをお勧めします。

私の場合は、あえて日本人が少ないマンチェスターを選び、現地では語学学校のクラスを無理を言って上げ
てもらいました。

無理をすると最初は辛いかもしれませんが、慣れてくると客観的に自分の成長を感じられ、自信につなが
ると思います。

最初からチャレンジ癖をつけられると、留学期間中に最大限自分の力を試すことができると思います。

また、留学中に日記をつけるのもお勧めです。

嬉しかったことや楽しかったことだけでなく、辛かったことや悔しかったことも記録すると、後からその苦難を乗り
越えた自分に成長を感じました。

私はライティングの練習も兼ねて英語で日記をつけていました。

